



学校だより

令和8年2月27日

東京都立小平特別支援学校

校長 鈴木 愛

肢体不自由教育部門・病弱教育部門(病院訪問部) 〒187-0035 小平市小川西町 2-33-1 TEL 042-342-1671

病弱教育部門(センター病院内分教室部) 武蔵分教室 〒187-0031 小平市小川東町 4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院内
TEL 042-344-4537

関東地方で2年ぶりの春一番が観測されたかと思えば、冬のような冷たい雨の日もあり、なかなか体がついていかれないのは、大人も子供も同じかもしれません。でも、そんなあたたかい日や寒い日を繰り返しながらも、季節は一步步確実に前に進んでいます。

学校では、小学部・中学部の一入学や高等部の入学相談も無事に終わり、卒業学年では卒業式の練習も本格的に始まりました。令和7年度も残り1か月。子供たちの成長を感じながら、一日一日を大切に積み重ねていきたいと思っています。

別れと出会いの春、そして希望に満ちた春は、もうすぐそこまで来ています。



● 全校研修会(ポスター発表会)を行いました

2月13日(金)、全教職員による全校研修会を行いました。保護者の皆様には、11時40分下校への御協力をいただき、ありがとうございました。この日は、1年間取り組んできた「ICTを有効活用した授業づくり」の校内研究の成果のまとめの日で、全教員が一人一人、自身の実践をポスターにまとめ、モニターに映してお互いに発表しました。肢体不自由教育部門も病弱教育部門も、若手もベテランも、立場や経験を越えて授業について語り合い、学び合う姿は、活気にあふれ、とても心強いものでした。この充実した学びを、これからしっかりと子供たちに還元していきたいと思っています。



熱のこもった発表の様子

● ハンドサッカー大会に出場しました

2月14日(土)東京都肢体不自由特別支援学校ハンドサッカー大会が駒沢体育館にて開催され、本校からも部活動に参加している小学部から高等部まで児童・生徒18名からなる「小平プレミアムズ」が参加しました。1戦目は鹿本学園・水元小合学園合同チームと対戦。初戦の固さもあり惜しくも敗れてしまいましたが、2戦目の府中けやきの森学園との試合では、一人一人の選手たちが自分の役割や持ち味を十分に発揮し、全員のかで見事に勝利することができました。残念ながら入賞はできませんでしたが、試合後の控室ではお互いの健闘を称えあい、笑顔と達成感にあふれていました。このチームワークとさわやかな笑顔こそが、スポーツの楽しさ、そして素晴らしさを雄弁に物語っていました。



● 「学校と家庭・地域とのより良好な関係づくりに係るガイドライン」が策定されました

東京都教育委員会

別添3

保護者の皆様へ

学校と家庭・地域とのより良好な関係づくりに係るガイドラインを策定しました

東京都教育委員会では、令和8年2月に「学校と家庭・地域とのより良好な関係づくりに係るガイドライン」を策定しました。本ガイドラインにおいては、学校が、家庭・地域とより良好な関係づくりを進めるための対応方針や日頃からの取組の留意点等について示しています。



ガイドライン
本文はコチラから
ご確認ください

東京都教育委員会は、この度「学校と家庭・地域とのより良好な関係づくりに係るガイドライン」を策定しました。このガイドラインでは、学校と家庭・地域社会が児童・生徒の成長を第一に考えることや相互理解を深めるためにコミュニケーションを密にすること、互いに尊重しあい役割を踏まえて連携・協働することが基本方針として示されています。ぜひ御一読ください。特別支援教育においては、学校と保護者の皆様との連携、協力がとても大切です。本校ではこれからも保護者や地域社会の皆様との良好な関係づくりを大切に、連携をして児童・生徒の皆さんの豊かな成長を支援してまいります。これからも保護者の皆様の御理解、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長 鈴木 愛

ガイドラインはこちら ➔ <https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2026/02/2026020204>